

禅学関係雑誌論文目録 (1987年)

著 者	論 文 名	雜 誌 名	卷,号	発行 月
〔思想〕				
中 嶋 隆 藏	修道作仏は皆な是れ継縛なり —究竟大悲經の解脱観—	禅学研究	66	12
佐 藤 達 玄	道宣の禅観思想	野村耀昌博士古稀 記念論集 仏教史 仏教学論集		4
阿 部 慈 園	頭陀支と禅定	駒沢大学仏教学部論集	18	10
風 間 敏 夫	永嘉集の思想について	印度学仏教学研究	36,1	12
小 川 隆	敦煌本六祖壇經における般若について	印度学仏教学研究	35,2	3
岩 村 康 夫	禅門における拄杖子の用途とその意味	印度学仏教学研究	36,1	12
鈴木 哲 雄	非心非仏考	印度学仏教学研究	36,1	12
鈴木 省 訓	臨濟禅の神祇思想	日本仏教学会年報	52	3
安 藤 真	主体性の確立に対する仏教的考察 —臨濟の四料揀による—	仏教経済研究	16	5
原 田 弘 道	禅と経済社会生活	仏教経済研究	16	5
岩 村 康 夫	看話禅と現象学的エポケーについて	宗教研究	271	3
大 松 博 典	首楞嚴經の研究(一)	曹洞宗研究員研究紀要	19	7
須 山 長 治	伝心法要考—無心の語例—	宗学研究	29	3
東 郁 雄	宝鏡三昧と正偏五位	宗学研究	29	3
笠 井 貞	正法眼藏と無知の雲の比較研究	宗学研究	29	3
杉 尾 玄 有	道元禅師における言葉と仏法	宗学研究	29	3
吉 津 宜 英	宗旨の学について	宗学研究	29	3
辻 口 雄 一 郎	正法眼藏における有と時	宗学研究	29	3
粟 谷 良 道	正法眼藏抄における尽十方界	宗学研究	29	3
角 田 泰 隆	道元禅師の修証観に関する問題について(一)	宗学研究	29	3
呉 定 明	本証妙修について	宗学研究	29	3
柴 崎 文 秀	語り得るものと語り得ないもの	曹洞宗研究員研究紀要	19	7
半 田 栄 一	道元における信の二相	宗教研究	271	3
土 田 友 章	首楞嚴經・円覚經と道元の精神的課題	宗教研究	271	3
岡 島 秀 隆	道元思想の倫理的 성격	宗教研究	271	3

岡島秀隆	道元禅師の自然観(二)	印度学仏教学研究	35,2	3
杉尾玄有	西田哲学と道元禅	宗教研究	272	6
角田泰隆	道元禅師の教説における方便について	印度学仏教学研究	36,1	12
長谷川三千子	道元正法眼蔵注解一有時の巻一(2)	埼玉大学紀要	23	
粟谷良道	正法眼蔵聴書における尽十方界	宗教研究	271	3
笠井貞	道元とボナヴェントウラの心について	印度学仏教学研究	35,2	3
J. ブレッケンリッジ	道元とモルトマンの思想における死の変容	西南学院大学神学論集	45,1	9
市川浩史	虎関師錬の思想	日本思想史学	19	9
下程勇吉	沢庵宗彭の人間学的研究(2)	麗澤大学紀要	44	7
鈴木格禅	盤珪永琢般若心経鈔考	印度学仏教学研究	36,1	12
松田紹典	蛙の浄土(3)エムブッサの周辺	聖和	24	3
安居香山	壳茶翁月海の三教思想	野村耀昌博士古稀記念論集 仏教史 仏教学論集		4
松塚豊茂	良寛における他力思想	島根大学文学部紀要(文)	10,1	12
岩本実	生死一如、平林寺で大悟した倉田百三	にいくらごおり	20	3
熊本英人	現代宗学論の一考察	宗学研究	29	3
久松真一	仏教哲学(一)	ブディスト	30	10
藤吉慈海	禅と浄土	駒沢大学仏教学部論集	18	10
ドナルド・ミッチェル 西村恵信訳	坐禅とキリスト教の祈り	禅文化	124	4
八木誠一	仏教とキリスト教の対話	大法輪	54,12	12
中村雄二郎	絶対矛盾自己同一と日本文化	思想	751	1
中村雄二郎	西田幾多郎の宗教論と歴史論	思想	756	6
北野裕通	西田幾多郎とヤスパース	宗教研究	271	3
松丸壽雄	善の研究における倫理と宗教	禅学研究	66	12
川村永子	生成の問題—キルケゴールと西田哲学において—	宗教研究	271	3
川村永子	自然の問題	禅文化研究所紀要	14	3
山田邦男	経験と教育—西田の純粋経験の立場から—	大阪府立大学紀要(人文・社会科学)	35	3
小坂国継	初期西田哲学における純粋経験の概念と諸相	日本大学研究紀要(一般教育・外国語・保健体育)	6	10
常盤義伸	第三回北米・覚の宗教者とキリスト者との神学の出会い	禅文化研究所紀要	14	3

トーマス・カスーリス 奈良康明訳	米国における道元研究と増大しつつあるハーメヌーティクス（解釈学）の影響	駒沢大学仏教学部論集	18	10
〔中国〕				
古賀英彦	禅語録を読むための基本語彙（続）	禅学研究	66	12
西尾賢隆	中国仏教史における禅宗への推移	禅文化研究所紀要	14	3
岡部和雄	十句観音経の由来—とくに高王観世音経とのつながり—	宗教学論集	13	3
沖本玄提	禅の思想とその流れ(10)~(19)	正法輪	37,1~12	1~12
竹内尚次	化城寺開創杯度尊者の大雅画と芦葉達磨画・長芦寺など	中国仏蹟見聞記	8	8
角田泰隆	三祖僧璨禪師と三祖寺に関すること	中国仏蹟見聞記	8	8
デーヴィッド・W・チャペル	禅宗四祖道信の教え(1)	宗教学論集	13	3
田中良昭	菩薩惣持法と観心論(3)	駒沢大学仏教学部研究紀要	45	3
小川隆	敦煌本六祖壇経の成立について	仏教学研究会年報	20	2
長嶋孝行	六祖壇経の五本、七冊について(二)	宗教研究	271	3
粟谷良道	荷沢神会における金剛般若経宣揚の背景	宗教研究	273	9
小野勝年	竜門と禅宗第七祖	大法輪	54,3	3
金子和弘	投子義青の代付相承考	中国仏蹟見聞記	8	8
椎名宏雄	大顛和尚注心経とその作者	宗教学論集	13	3
石井修道	瀉仰宗の盛衰(1)	駒沢大学仏教学部論集	18	10
尾崎正善	瀉山靈祐と福州大安	仏教学研究会年報	20	2
石井修道	中国・日本曹洞宗の成立とその性格	宗教学論集	13	3
石井修道	中国禅と道元禅	宗教研究	271	3
西口芳男	徳山の示衆	禅文化研究所紀要	14	3
鈴木哲雄	湖北の禅宗に関する資料—唐・五代—	愛知学院大学文学部紀要	16	3
鈴木哲雄	湖北地方の禅宗考察の視点	宗学研究	29	3
石井修道	瀉仰宗と曹洞宗	宗学研究	29	3
永井政之	ペリオ3777五辛文書私考	印度学仏教学研究	36,1	12
小島岱山	善財説話の禪的受容 高崎直道博士還暦記念論集	インド学仏教学論集		10
戸崎哲彦	宝林伝の序者靈徹と詩僧靈徹	仏教史学研究	30,2	10
礪波護	嵩岳少林寺碑考	中国貴族制社会の研究		3
詹満江	唐詩における口語表現	芸文研究（慶応）	51	7
荘司格一	東坡禅喜集について	禅学研究	66	12

柳田 聖山	十牛図再考、覚書(その1)	中部大学国際関係学部紀要	3	3
荒木 見悟	指月録の成立—瞿元立の生涯とその周辺—	九州中国学会報	26	5
椎名 宏雄	宋代の真州長蘆寺	中国仏蹟見聞記	8	8
石井 修道	五祖法演の研究の覚え書き	中国仏蹟見聞記	8	8
石井 修道	宏智正覚の研究のこぼれ話	禅文化	125	7
佐藤 秀孝	虚堂智愚の参学期の動静(上)	曹洞宗研究員研究紀要	19	7
阿部 肇一	宋代の廬山—禅と儒道—	宗教学論集	13	3
阿部 肇一	普陀山信仰と禅宗	東洋教育史研究	11	12
長谷川 昌弘	北宋における居士仏教	宗教研究	271	3
禅語録研究会	碧巖録第一則訳注	禅文化研究所紀要	14	3
大松 博典	宋代における首楞嚴經の受容	宗学研究	29	3
木村 清孝	万松行秀と華嚴教学 高崎直道博士還暦記念論集	インド学仏教学論集		10
飯田 利行	湛然居士と只管打坐	大法輪	54,7~9	7~9
林田 芳雄	明末における福州の仏教—黄檗山寺を中心に—	仏教史学研究	30, 2	10
野口 善敬	明末清初僧諍覚書(一)—覚浪道盛の密雲円悟批判を巡って—	宗学研究	29	3
長谷部 幽蹊	明清仏教研究資料	禅研究所紀要	15	3
長谷部 幽蹊	明清仏教主要文献書誌要説(5)	一般教育研究(愛知学院大)	34,3	1
椎名 宏雄	北宋勅版大蔵經と入蔵禅籍	宗学研究	29	3
椎名 宏雄	宗門統要集の書誌的研究	駒沢大学仏教学部論集	18	10
永井 政之	地藏信仰と九華山	中国仏蹟見聞記	8	8
島田 修二郎	日観と墨葡萄	美術研究	337	2
吉川 忠夫	償債と謫仙(上)	月刊百科	295	5
窪 徳忠	北京白雲觀の現況—その清規について—	宗教学論集	13	3
〔チベット〕				
沖本 克己	唯一無相義について—敦煌発見のチベット語テキストの校訂と和訳—	禅学研究	66	12
〔朝鮮〕				
鄭 茂 煥	禅宗六祖慧能大師頂相東來縁起考	印度学仏教学研究	36,1	12
申 正 午	禅家龜鑑における休静の戒律思想について	宗教研究	271	3

〔日本〕

竹貫元勝	概説日本禅宗史(2)~(5)	禅文化	123~126	$\frac{1}{7}, \frac{4}{10}$
星清	中世日中禅思想交流史の一断面(13)~(15)	文明	49, 50, 51	$\frac{3}{11}, \frac{6}{11}$
高橋秀栄	大日房能忍に附与された達磨画像をめぐって	宗学研究	29	3
中尾良信	中納言法印隆禅について	宗学研究	29	3
今井雅晴	北条政子と栄西	三浦古文化	41	6
中尾良信	退耕行勇の行実	曹洞宗研究員研究紀要	19	7
守屋茂	道元禅師の立宗と叡山の対応	叡山学院研究紀要	10	11
守屋茂	道元禅師の立宗と比叡山山僧の動揺	宗学研究	29	3
山内舜雄	御抄成立の時代的背景	宗学研究	29	3
菅原昭英	道元僧団の社会的性格—永平寺住侶制規の史的検討—	宗学研究	29	3
吉田道興	高祖道元禅師伝研究—戒牒に関する問題—	宗学研究	29	3
佐藤秀孝	初期曹洞教団における如浄禅師の位置	宗学研究	29	3
池田魯参	道元禅師と教化	宗教学論集	13	3
杉尾玄有	道元禅師の教化観への序説	教化研修	30	3
吉田道興	道元禅師の受戒と伝戒考	印度学仏教学研究	36, 1	12
増田寿孝	道元禅師の和歌について(四)	曹洞宗研究員研究紀要	19	7
團野弘之	輪王寺藏正法眼藏	宗学研究	29	3
西嶋愚道	正法眼藏の解説における御抄の意味について	宗学研究	29	3
袴谷憲昭	弁道話の読み方	宗学研究	29	3
伊藤秀憲	正法眼藏理解の視点	宗学研究	29	3
務台孝尚	正法眼藏の一考察	宗学研究	29	3
河村孝道	12巻本正法眼藏管見	宗教学論集	13	3
伊藤秀憲	再び十二巻本正法眼藏について	印度学仏教学研究	36, 1	12
伊藤秀憲	正法眼藏抄口語訳の試み—仏性(6)—	駒沢大学仏教学部研究紀要	45	3
伊藤秀憲	正法眼藏抄口語訳の試み—仏性(7)—	駒沢大学仏教学部論集	18	10
吉田道興	宝慶記と高祖道元禅師伝	宗教学論集	13	3
鏡島元隆	道元禅師の引用燈史・語録について—真字正法眼藏を視点として—	駒沢大学仏教学部研究紀要	45	3

鏡島元隆	道元禪師の引用燈史・語録について —真字正法眼蔵を視点として—	宗教学論集	13	3
河村孝道	真字正法眼蔵の研究—古写本資料紹介と本文対照校異—	駒沢大学仏教学部研究紀要	45	3
石井清純	永平広録建長年間の上堂について	宗学研究	29	3
石島尚雄	永平広録と永興詮慧—興聖寺道元禪師会下への帰入をめぐる—	宗学研究	29	3
石島尚雄	永平広録における引用に関する一考察	印度学仏教学研究	36,1	12
	蘭溪道隆(大覚禪師)年表	庭研	248	3
五十嵐文蔵	海印寺の国師講と法灯国師伝説	庄内民俗	復刊1	12
野村育世	沙石集における女性観—鎌倉時代の基層的信仰と仏教—	民衆史研究	33	5
山下哲郎	無住と説教師たち—沙石集巻6をめぐる—	明治大学大学院紀要(文学編)	24	2
渡辺明義	永源寺蔵約翁徳俣像について	金沢文庫研究	278	2
三山進	浄智寺本尊像考	金沢文庫研究	278	2
大隅和雄	元亨釈書と神祇	東京女子大学比較文化研究所紀要	48	1
中世古祥道	永興寺について	宗学研究	29	3
金子和弘	道元禪と文化—洞済両宗の墨蹟試論—	宗学研究	29	3
石川力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(9)	駒沢大学仏教学部研究紀要	45	3
石川力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(10)	駒沢大学仏教学部論集	18	10
石川力山	中世禅宗と葬送儀礼	印度学仏教学研究	35,2	3
広瀬良弘	曹洞禅僧の相伝書切紙について	戦国史研究	13	2
川添昭二	鎌倉中期の対外関係と博多—承天寺の開創と博多綱首謝国明—	九州史学	88・89・90	10
田中博美	武家外交の成立と五山禅僧の役割	日本前近代の国家と対外関係		4
杉原たく哉	義堂周信の銅雀研記について	鎌倉	55	8
岩本修一	室町幕府禅律方について	日本中世史論政(川添昭二先生還暦記念会)		3
藤岡大拙	惟高妙安と尼子氏	山陰史談	22	5
荻須純道	中世日本における禅の主流	中世日本の禅とその文化		12
吉村貞司	花園天皇と禅	中世日本の禅とその文化		12
芳賀幸四郎	渡来禅僧とその業績	中世日本の禅とその文化		12
荻須純道	大応とその門下	中世日本の禅とその文化		12
蔭木英雄	中国に於ける中巖円月の詩	中世日本の禅とその文化		12

金 沢 弘	頂相と水墨画の伝来と和様化	中世日本の禅とその文化	12
倉 沢 行 洋	茶道の成立	中世日本の禅とその文化	12
川 上 貢	書院と書院造り	中世日本の禅とその文化	12
井 上 誠	雪舟と牧松周省	山口県地方史研究	58 10
上 田 純 一	壮麗な禅宗寺院	九州と日本社会の形成	1
上 田 純 一	日向大光寺考—中世地方禅院の一断面—	金沢文庫研究	279 9
上 田 純 一	日向大光寺の末寺について—禅宗展開の一事例として—	日本中世史論政	3
千 坂 峰	中岩円月にみる天皇復権の論理	聖和	24 3
今 泉 淑 夫	桃源瑞仙年譜稿(3)	東京大学史料編纂所報	21 3
今 泉 淑 夫	桃源瑞仙に関する新資料	日本歴史	475 12
蔭 木 英雄	桃源瑞仙について	相愛大学研究論集	3 1
橋 本 芳 和	小野篁足利学校創建と承和の変	政治経済史学	249 1
市 川 武 雄	万里集9用語考(4)梅花無尽蔵中の用語 特に地名の中国風称呼について	昭和学院短期大学紀要	23 3
岡 部 直 裕	虚空・鈴暮—竹韻より観たる太子と一休の精神—	皇学館大学紀要	25 1
朝 倉 尚	中華若木詩抄寸見一名誉詩・伝誦詩について—	国語と国文学	64,4 3
納 富 常 天	五山版地藏菩薩本願経について	神奈川県立博物館研究報告	13 3
加 増 啓 二	黄梅院文書にみえる武蔵国足立郡洲江郷石塚村について	歴史手帖	15,8 8
伊 藤 正 敏	地域社会と禅律僧	日本歴史	475 12
田 島 毓 堂	伝光録諸本文の研究(≡)	印度学仏教学研究	36,1 12
東 隆 真	伝光録の成立(6)	駒沢女子短期大学研究紀要	20 3
志 賀 明 彦	大雄山最乗寺の開創縁起につて	曹洞宗研究員研究紀要	19 7
竹 内 弘 道	瑩山禅師の著作について(二)	宗学研究	29 3
竹 内 道 雄	中世越後の禅宗教団の展開について	宗学研究	29 3
大 河 内 智 子	建長寺僧籍帳(16/17/18)	鎌倉	54,55,56 4,8 12
堀 井 恭 式	雲居禅師と三谷	伊豫市の歴史文化	16 3
堀 野 宗 俊	伊達家の砦・名利瑞巖寺	歴史研究	309 1
村 山 泰 応	松島瑞巖寺の造営	歴史研究	309 1
丸 山 彭	戦国史二題—快川禅師のけさ衣の行方	甲斐尚史	10 1
上 島 有	近世の武家諸札礼と公帖—南禅寺公帖の形態論的研究—	摂大学術(人文社会科学編)	5 2

小野和子	動乱の時代を生きた隠元禪師	禪文化	124	4
江口正尊	潮音禪師と仏師康祐	史迹と美術	57,1	1
大槻幹郎	慧林性機年譜稿	禅学研究	66	12
増田孝	沢庵宗彭の手紙と花押	日本古書通信	52,10	10
伊藤克己ら	沢庵宗彭とその時代	品川歴史館紀要	2	3
伊藤克己	東海寺輪番住持制に関する資料	品川歴史館紀要	2	3
坂本道夫	東海寺塔頭の創建について	品川歴史館紀要	2	3
鈴木省訓	古月下の動向	印度学仏教学研究	36,1	12
寺山葛常	武蔵と白隠一五輪書と夜船閑話をめぐって一	二松学舎大学創立 110周年記念論文集		10
ミッシェル・モール	東嶺禪師にみる白隠禅の真面目	禅文化	125	7
伊藤悟	永保寺と庶民信仰	美文会報	229	4
市川通雄	芭蕉と幻住庵記について	目白学園女子短期 大学研究紀要	24	12
真喜志瑤子	琉球極楽寺と円覚寺の建立について (一)	南島史学	29	4
佐々木章格	江戸期曹洞宗における楞嚴・楞伽の 註釈について	印度学仏教学研究	36,1	12
内山純子	曹洞宗の地方的展開一関東南部にお ける通幻派天真自性派の展開一	茨城史林	11	3
佐々木章格	連山交易と一師印証をめぐる諸問題	宗学研究	29	3
新井勝龍	良寛和尚の愚と念仏	駒沢大学仏教学部論集	18	10
瀧澤精一郎	箇中意一良寛詩の系譜一(上)	野州国文学	40・41	12
伊丹末雄	良寛妻帯説の勝利一新資料に立脚し て一	大阪青山短期大学 研究紀要	13	3
永井政之	曹洞宗寿昌派の成立と展開	駒沢大学仏教学部論集	18	10
佐藤悦成	大空玄虎と勢南の曹洞宗	宗学研究	29	3
遠藤廣昭	南伊豆における鹽叟派の展開一太梅 寺を中心として一	宗学研究	29	3
佐藤俊晃	曹洞宗教団における白山信仰受容史 の問題(2)	宗学研究	29	3
鈴木祐孝	天桂伝尊の研究	宗学研究	29	3
志部憲一	天桂宗学と問題点一公案肯定一	宗学研究	29	3
志部憲一	天桂宗学考	曹洞宗研究員研究紀要	19	7
石島尚雄	永興詮慧に関する一考察	曹洞宗研究員研究紀要	19	7
竹内弘道	梅山關本の考察	曹洞宗研究員研究紀要	19	7
直井武久	大徳寺169世天祐紹果作讃州古跡之詩	ことひら	42	3
池田英俊	曹洞宗における教会結社の成立をめ ぐる諸問題	教化研修	30	3

五十嵐卓文	大内青巒の研究(三)	曹洞宗研究員研究紀要	19	7
川口高風	明治期曹洞宗における滝谷琢宗禪師考	禪研究所紀要	15	3
川口高風	滝谷琢宗禪師伝の資料と略年譜	宗学研究	29	3
古田紹欽	鈴木大拙と大谷大学	印度学仏教学研究	36,1	12
木下秀麿	永平寺と南北州	南九州文化	30	
前田靖幸	長谷山宝積禪寺と大崎氏	郷土文化	38	10
鳥居和郎	臨済宗円覚寺派正安寺に伝来する報恩講について	神奈川県立博物館研究報告(人文科学)	13	3
淵上登美	円通禪寺に眠る千葉家の人びと	房総の郷土史	15	3
岩橋春樹	玉隠和尚語録にみられる絵画資料	鎌倉	54	4

〔その他〕

小野慶太郎	禅堂教育の遺産とその現代的意義(その2) 喫茶・喫飯の事	筑波大学教育学系論集	12,1	10
江見佳俊 千野直仁	大学生の参禅行動の構造分析(その五)	禪研究所紀要	15	3
笹川浩仙	経行について一特に足の運びについて一	宗学研究	29	3
横井雄峯	正法眼蔵の英語表現について一看経の巻を中心として一	一般教育研究(愛知学院大)	34,3	1
池田豊人	禅茶の思想一禅茶録をめぐる一	印度学仏教学研究	35,2	3
渡邊明義	日本禅人等揚筆四季山水図の眺望	MUSEUM	439	10
赤沢英二	清拙正澄賛 布袋和尚図	国華	1108	10
桂華散人	茂古林茶会雰囲記	茶道雑誌	51,11	11
藤吉慈海	アメリカにおける久松先生	ブディスト	30	10
高田長紀	雪門禪師洗心庵	水見春秋	15	4
山崎平樹	稲葉心田管長を仰ぐ	水見春秋	15	4
布尾良作	国泰寺利生塔再建記	水見春秋	15	4
深瀬俊路	禅仏教における伝道の一考察	教化研修	30	3
中野重哉	宗門布教上における差別事象(一)	教化研修	30	3
渡部正英	禅宗寺院の行事と庶民信仰について	宗教学論集	13	3
河野真知郎	史跡建長寺境内の発掘調査	日本歴史	474	11
衣川賢次	鄱陽湖畔の馬祖山	禅文化	123	1
吉川積翠	西天目巡拝記	禅文化	126	10
多田稔 嶋野栄道	アメリカ禅事情	淡交	490	4

皆川 広義	北米禅センターを参観して	教化研修	30	3
名和 達夫	いい日、禅寺参り—川尻・大慈での —時—	夜豆志呂	84	2
〔書評・紹介〕				
新田 雅章	山内舜雄著『禅と天台止観』	宗教研究	273	9

〔西尾賢隆編〕